

ご多用中まことに恐縮ですが、8月22日(火)の期限までにご返送いただきたく存じます。ご回答は可能な範囲で結構です。

※ご返送いただけない場合は、青字表示データを中心に掲載させていただきます

※緑字は昨年時点のデータで参考情報です。赤字でご回答がない場合は未回答となりますので、後日弊社担当者よりご確認させていただく場合がございます。ご注意ください

御社名：(株)東洋経済工業
ご回答担当者名：東洋太郎
※傘下会社名：(御社が純粋持株会社の場合に記入)
同、部署名：人事部
※単体ベース以外のご回答の場合、その内容：
同、TEL：03-3246-0000
小社使用コード：(この欄は小社で入力)
同、FAX：03-3242-0000

小社東洋経済オンライン(CSRオンライン)にご用意しています「ご回答の手引き」をご参照のうえ、ご回答ください。

Q1 2021年度、2022年度それぞれ期末時点の従業員関連データをご回答ください
※記載基準はいずれも有価証券報告書記載の単体ベース
(「従業員の状況」の「提出会社の状況」をお願いします。なお、時点・基準が上記と異なる場合は、注記欄に各データについて具体的に回答ください)

Table with 4 columns: 従業員数, 平均年齢, 勤続年数, 平均年間給与. Rows for 2021 and 2022, split by 合計(男女計), うち男性, うち女性.

21年度注記
22年度注記

記入例

Q2 多様な人材の役職登用状況(2022年度末、あるいは直近時点)についてご回答ください
※緑字は昨年時点のデータです。新たにご回答ください

Table with 5 columns: 女性人数, 男性人数, 外国人人数, 女性比率. Rows for 管理職, うち部長職以上, 役員(執行役員を含む), うち執行役員.

※「管理職」とは、「部下を持つ職務以上の者、ならびに部下を持たなくともそれと同等の地位にある者」を指す。「役員」は除く。「女性比率」は、各男女合計中の女性比率(小数第1位まで、同第2位を四捨五入)。「役員」は、社内・社外問わず取締役・監査役および執行役員、執行役の合計

①多様な人材の管理職比率に関する目標値→ 日本人男性以外の管理職比率20%
②女性管理職比率に関する目標値→ 2025年末までに20%

※目標比率・年次など具体的に回答ください(女性のみの目標値の場合は②のみ)。定義・基準が上記の人数と異なる場合は、下記注記に具体的に回答ください

注記

Q3 多様な人材の能力活用についてご回答ください

多様な人材の能力活用・登用を目的とした専任部署の有無(1つ選択)
1. 専任部署あり 2. なし 3. 設置予定あり 4. その他 ( )

部署名(ダイバーシティ推進部) 設置年月(2007年4月)

注記

Q4 障害者雇用の取り組みについてご記入ください
※2020～2022年度末時点における該当者数(実人数。短時間労働者を0.5人などとせず全員1人としてください)および障害者雇用率(算出方法は法定雇用率に準ず)をご回答ください(雇用率は小数第2位まで、同3位を四捨五入)

Table with 5 columns: 該当者数(実人数), 障害者雇用率. Rows for 20年度, 21年度, 22年度.

障害者雇用率に関する目標値→ 2024年度までに2.5%以上

注記

Q5 年次有給休暇の取得状況についてご回答ください ※いずれも全従業員平均ベース(合計ではありません)。有休付与日数は繰越分を除く

Table with 4 columns: 有休付与日数, 有休取得日数, 取得率(小数第1位まで). Rows for 2020年度, 2021年度, 2022年度.

注記

Q6 2020年4月1日入社者の定着状況についてご回答ください(学歴に関係なく、新卒入社者全員)
※緑字は昨年時点のデータです。新たにご回答ください

Table with 6 columns: 2020年4月1日入社, うち2023年4月1日在籍者. Rows for 男女計, 男性, 女性.

注記

Q7 CSR専任部署の有無(1つ選択)

1. 専任部署あり 2. 兼任部署で担当 3. なし 4. その他 ( )
該当部署名(直近の名称でご回答ください。複数ある場合はそれぞれご回答ください)

部署名(CSR推進本部)

注記

Q8 CSR活動の報告についてご回答ください

CSR活動の報告媒体について(1つ選択)

- 1. 紙媒体のみ 2. Webのみ 3. 両方(紙・Web) 4. 作成予定(いずれかも含む) 5. その他 ( )

第三者の関与(レビュー・保証など) 1. あり 2. なし 3. その他
英文での報告 1. あり 2. なし 3. 予定あり

注記

CSR活動の報告を行うWebサイトのアドレスをご回答ください

https://biz.toyokeizai.net/-/csr/

Q9 CSR活動でのNPO・NGO等との連携についてご回答ください

NPO・NGO等との連携の有無(1つ選択)
1. あり 2. なし 3. 今後予定 4. その他 ( )

主な連携先をご回答ください
東洋CSRNPO法人

注記

Q10 サステナブル調達の取り組みについてご回答ください

サステナブル調達の実施について(1つ選択)

- 1. 行っている 2. 行っていない 3. 検討中 4. その他 ( )

Q11 御社が参画する地域社会参加活動として具体的な事例を3つまでご回答ください(200字程度以内)

- ① 秋田市の要請で大正期に建てられた英国風山荘を修復。企業メセナ活動の一環として開館
② 主力の岡山工場で毎年「環境対話集会」を開催。工場見学の実施
③ 神戸市に「科学技術館」を開設し、弊社の技術開発の歴史を紹介

Q12 環境への影響(気候変動等)についてご回答ください

気候変動対応に関する取り組みについて(1つ選択)

- 1. 行っている 2. 行っていない 3. その他 ( )

再生可能エネルギー(太陽光、風力、地熱など)の事業所、本社ビル等への導入について(1つ選択)

- 1. 行っている 2. 行っていない 3. 検討中 4. その他 ( )

●ご回答ありがとうございました。お手数ですが、窓口ご担当者様を通じて、ご返送いただきたく存じます。
この調査のお問い合わせ先 東洋経済新報社 データ事業局CSRデータ開発チーム(担当:河野、藤田、村山、伊東、佐々木)
(E-mail: csr@toyokeizai.co.jp)
〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1